

## 静浦地区小中一貫校の施設概要

平成 26 年 4 月に開校予定の「静浦地区小中一貫校」の施設計画が決定しました。

「静浦地区小中一貫校」は、県内公立校で新築では初となる施設一体型小中一貫校です。「9年間の連続性」を生かす、「ことば」の活用を大切にする、「地域」全体で生涯学習を推進する、の3つを基本コンセプトに新たな学校づくりを目指し、平成23年6月から平成24年3月まで新校舎の基本・実施設計業務を行い施設計画が決定しました。今後、平成24年秋頃から工事着手し、2ヵ年をかけて建設工事を実施し、平成26年4月の開校を予定しています。

### ○施設の特徴

#### ①「ことば」の教育の推進

- ・言語教育の充実を図るため「学校図書館」を校舎中心に据え複層階（2～4階）に配置  
2階…玄関正面に配置し全学年を対象とした読み物、低学年用読み聞かせコーナーの設置
- 3階…各教科の調べ学習に活用できる参考図書、パソコンコーナーと一体的なメディアセンター機能
- 4階…進路情報、地域（静浦）関連資料、個別学習コーナー

#### ②「9年間の連続性」を生かす交流スペース

- ・約100人が利用できるランチルームを設置
- ・普通教室前にコモンスペース（広い廊下部分）を設け可動間仕切りとすることで、教室との一体利用による広い活動スペースを創出

#### ③地震・津波への対応

- ・構造は強固な鉄筋コンクリート造で、4階建て高層化（高さ19.25m）
- ・柱と梁で支える純ラーメン構造とし、津波圧力を軽減
- ・屋上に物資・備品を備える防災倉庫、電気・機械設備を設置
- ・地域住民の防災拠点ともなるよう屋外避難階段を設置
- ・校地東側の高台への避難を想定して複数の避難経路の確保 など

### ○工事スケジュール（予定）

・新校舎	整備工事	平成24年10月頃～平成26年2月頃
	開設	平成26年4月
・大グラウンド	整備工事	平成23年8月～平成24年11月頃
	開設	平成24年12月頃
・プール	既存プール解体	平成24年8月頃
	整備工事	平成25年度中
	開設	平成26年4月

### ○その他

- ・地域住民や保護者、有識者、学校で組織する「静浦地区小中一貫校推進委員会」にて、一貫校の「校名（通称名）」を公募（平成24年6月中旬～7月中旬頃）する予定です。

## 【(仮称) 静浦地区小中一貫校】

校舎完成予想図



## 《施設の概要》

- 計画地 : 沼津市獅子浜字宮郷 18-1 ほか (現在の静浦小学校地内)  
敷地面積 : 13,428 m<sup>2</sup>  
構造等 : 鉄筋コンクリート造 4 階建  
延床面積 : 約 8,980 m<sup>2</sup>  
高さ : 19.25m

## 《施設の主な内容》

- 1 階 : 図工室、美術室、技術科室、生活科室、保健室、会議室、給食室、放課後児童クラブ (併設)、  
武道場 (別棟)
  - 2 階 : 昇降口、職員室、校長室、事務室、普通教室、一般玄関、図書館
  - 3 階 : 普通教室、理科室 3、英語教室、図書館 (パソコンコーナーを含む)
  - 4 階 : 普通教室、音楽室 2、家庭科室 2、ランチルーム、図書館
- 屋上 : 防災倉庫、太陽光発電設備、電気機械設備、高架水槽  
その他 : 屋外避難階段、避難デッキ